

こんしゅう いの
今週のお祈り

せいれいこうりんごだい しゅじつ とくとい とくとう
聖霊降臨後第18主日(特定21)特禱

全能の神よ、あなたは天と地を創造され、また御自分の姿に似せて、わたしたちを造られました。どうかわたしたちが世界のすべてに御手の業を見出し、感謝と畏れをもって、あなたに仕えることができますように。父と聖霊とともに一体の神、世々に生き、すべてを治めておられる御子、わたしたちの主、イエス・キリストによって。アーメン



日本聖公会 東日本教区
聖パウロ教会 にちようがっこう
〒153-0053 目黒区五本木 2-20-1
でんわ: 03-3710-6031

号外 320

発行日
2026年
9月27日

せんしゅうきんようび ちゅうしゅう めいげつ ことし まんげつ かまえ くも あいま み
先週金曜日は中 秋の名月でした。今年は満月になる2日前だそうでしたが、雲の合間から見ることができましたか？ 毎週のように台風の影響で災害が起きています。復興と神様の癒しをお祈りしましょう。

今週の聖書 マタイによる福音書 21:23-32

23 イエスが神殿の境内に入って教えておられると、祭司長たちや民の長老たちが近寄って来て言った。「何の権威でこのようなことをするのか。誰がその権威を与えたのか。」24 イエスはお答えになった。「私も一つ尋ねる。それに答えるなら、私も、何の権威でこのようなことをするのか、あなたがたに言おう。25 ヨハネの洗礼(バプテスマ)はどこからのものだったか。天からか、それとも、人からか。」彼らは論じ合った。「天からのものだ」と言えば、「では、なぜヨハネを信じなかったのか」と我々に言うだろう。26 「人からのものだ」と言えば、群眾が怖い。皆がヨハネを預言者と思っているから。」27 そこで、彼らはイエスに、「分からない」と答えた。すると、イエスも言われた。「それなら、何の権威でこのようなことをするのか、私も言うまい。」28 「ところで、あなたがたはどう思うか。ある人に息子が二人いたが、彼は兄のところへ行き、『子よ、今日、ぶどう園へ行って働きなさい』と言った。29 兄は『いやです』と答



せいしょ せいさい はしもと かつや
聖書からのメッセージ 司祭 アンデレ 橋本 克也

自分を正当化し納得するために、他の人を非難したり軽蔑してしまっていることがあります。またそれによって人を傷つけ、大きな苦しみを与えてしまっていることもあります。イエスさまは、「人の幸い」は、思いあがるのではなく、お互いが尊重しあえる関係、ことに強さ豊さにてはなく、互いのまずしさ弱さを尊重する生きかたにあることを教えておられます。

「神の国」は、高いところや、遠くにある難しいところではなく、誰もが立ち返って「今」迎えられるとても近い国であることを考えたいと思います。教会は、

「とても近いその国・世界」を発見して伝えあい、喜んで皆で共に生きる場所と言えるでしょう。

えたが、後で考え直して出かけた。30 弟のところへも行って、同じことを言うと、弟は『はい、お父さん』と答えたが、出かけなかった。31 この二人のうち、どちらが父親の望みどおりにしたか。」彼らが「兄のほうです」と言うと、イエスは言われた。「よく言うておく。徴税人や娼婦たちのほうが、あなたがたより先に神の国に入る。32 なぜなら、ヨハネが来て、義の道を示したのに、あなたがたは彼を信じず、徴税人や娼婦たちは信じたからだ。あなたがたはそれを見ても、後で考え直して彼を信じようとしなかった。」